

# 大阿蘇病院が担う役割について

平成 3 1 年 3 月 7 日 大阿蘇病院

# 1-1 現状と課題

## 【自施設の現状と課題】

### ① <基本理念> 「一隅を照らす」

1. 患者様の人権を尊重し、地域の皆様に安心して信頼される病院・施設を目指します。
2. 日々の研修・研鑽に励み、知識と技術の習得に努め、予防から治療、社会復帰、在宅支援まで質の高い医療・介護サービスを提供します。
3. 地域の中核となり行政機関や病院・医院と連携し、地域の皆様の健康と豊かな生活の増進に貢献します。

### ② 現状と課題

1. 慢性的な人的資源の不足（特に看護師、介護士の不足）  
職員の高齢化。
2. 地域の高齢化率の上昇に伴ない、入院患者の平均年齢の上昇や転倒、骨折、肺炎などで入院された患者様が、回復までに時間を要するようになり、改善された後の受け入れ先の確保も難しくなっていること。

## 1-3 現状と課題

- ・老々介護や認々介護
  - ・家族介護の限界
  - ・夜間帯のサービスの限界
  - ・金銭的な問題
3. 上記の理由により、病棟のベッド回転率も悪くなり、急な対応に苦慮するケースが増えてきていること。

## 1-4 現状と課題

### 年度別外来患者数

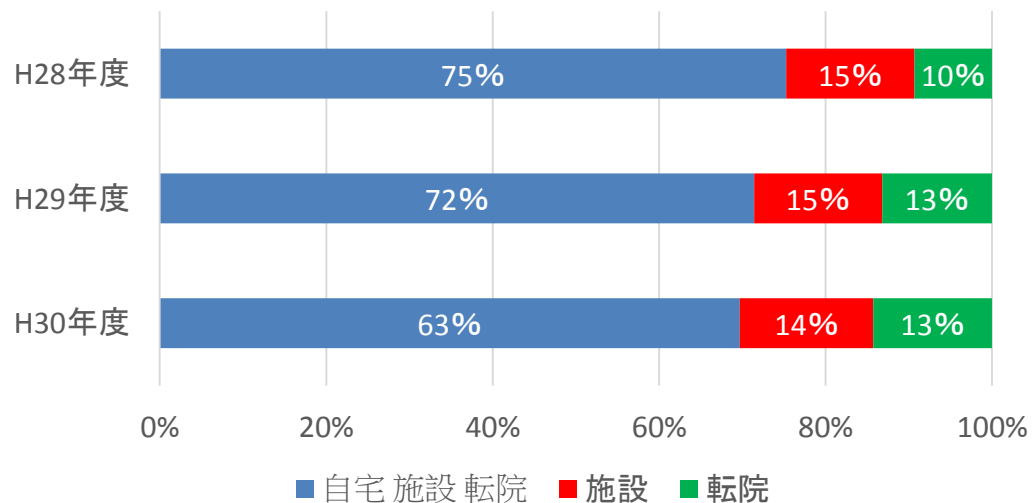
	2016年度	2017年度	2018年度 (4~10月)
外来患者延数	35,714人	33,275人	18,761人
1日平均患者数	113.3人	108.6人	106.6人

# 1-5 現状と課題

## 【年度別入院総数及び入院前環境】

H28年度	505名
H29年度	507名
H30年度(4月～9月)	259名

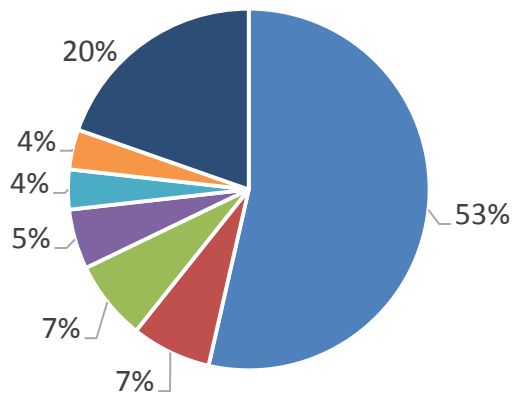
### 入院前環境割合



# 1-6 現状と課題

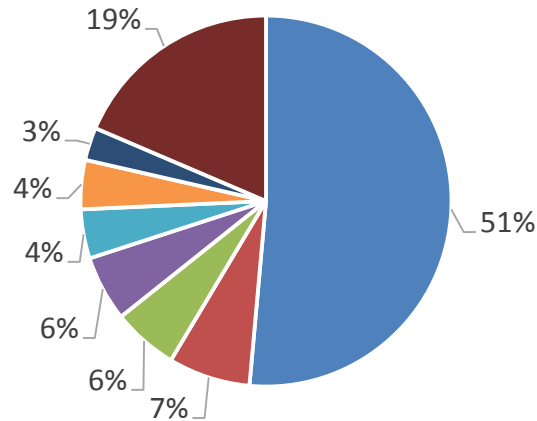
## 年度別病院別転院相談割合

H28年度



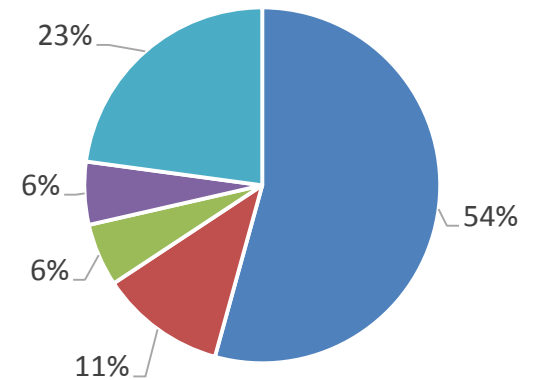
- 阿蘇医療センター
- 熊本赤十字病院
- 熊本セントラル病院
- 熊本整形外科病院
- 熊本大学医学部附属病院
- 玉名地域保健医療センター
- その他

H29年度



- 阿蘇医療センター
- 熊本赤十字病院
- 済生会熊本病院
- そよう病院
- 国立病院
- 熊本機能病院
- 熊本リハビリテーション病院
- その他

H30年度(4月～9月)



- 阿蘇医療センター
- 熊本赤十字病院
- 済生会熊本病院
- 熊本セントラル病院
- その他

## 1-7 現状と課題

### 年度別退院総数及び平均在院日数

#### 【医療療養型病棟】

H28年度退院総数	511名	平均在院日数97日
H29年度退院総数	512名	平均在院日数84日
H30年度退院総数(4月～9月)	231名	平均在院日数103日

#### 【介護療養型病棟】

H28年度	平均在院日数459日	平均介護度4.3
H29年度	平均在院日数460日	平均介護度4.0
H30年度(4月～9月)	平均在院日数710日	平均介護度3.7

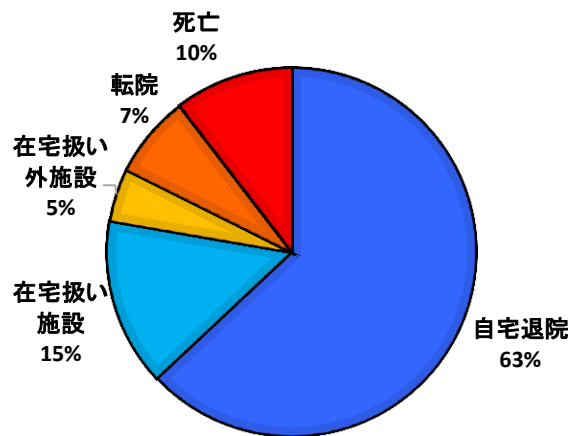


# 1-8 現状と課題

## 年度別退院先割合

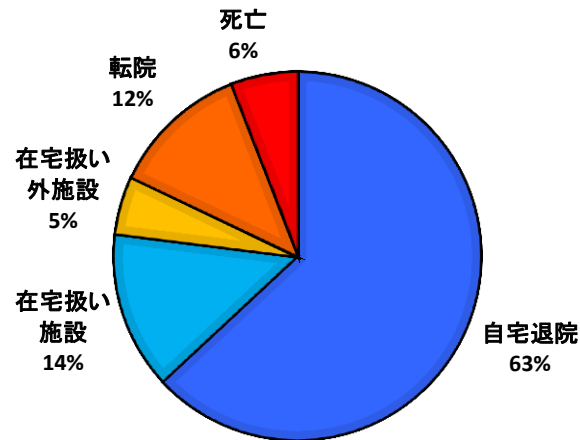
### H28年度退院先割合

■ 自宅退院 ■ 在宅扱い施設



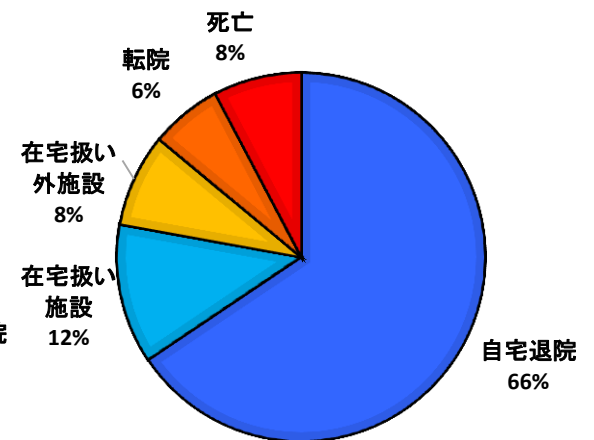
### H29年度退院先割合

■ 自宅退院 ■ 在宅扱い施設



### H30年度退院先割合

■ 自宅退院 ■ 在宅扱い施設



## 2 今後の方針

### 【地域において今後担うべき役割】

#### <医療>

1. かかりつけ医機能の充実
  - ・慢性期救急
  - ・在宅療養の後方支援としての役割
2. 在宅医療、訪問系事業の充実
3. 地域連携の充実
4. 検診事業の充実

#### <介護>

1. 総合事業の充実
2. 認知症対策、フレイル、サルコペニアの予防
3. 訪問系事業の充実、健康寿命の延伸
4. 地域連携の充実

## 3-1 具体的な計画

### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

#### 【① 4 機能ごとの病床のあり方 その1】

単位：床

病床機能	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)	2023年 (平成35年)	2025年 (平成37年)
高度急性期				
急性期				
回復期				
慢性期	154	149※	149※	136※
その他				13
合計	154	149	149	149

※慢性期病床のうち、介護療養病床52床は今後「介護医療院」へ転換を検討

## 3-2 具体的な計画

### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

#### 【① 4 機能ごとの病床のあり方 その2】

- 地域包括ケア病床の新設
- 慢性期の病床のうち、介護療養病床52床は今後「介護医療院」へ転換を検討

## 3-3 具体的な計画

### (1) 今後提供する医療機能に関する事項

#### 【②診療科の見直し】

	現時点 (H31年3月時点)	2025年	理由・方策
維持	○	○	地域のニーズに合わせていく
新設			
廃止			
変更・統合			

## 3-4 具体的な計画

### (2) 数値目標

	現時点(30年9月時点)	2025年
①病床稼働率	約95.7%	95.0% ~98.0%
②紹介率	15.9%	20%
③逆紹介率	29%	35%

## 4 その他特記事項

- ・人的資源を確保するための対策
  - ①職員寮の新築
  - ②災害復興支援ナースの継続の依頼
  - ③選んでもらえる職場環境づくり
- ・介護医療院への転換を、2019年度に着手予定  
医療、介護の両面から、現在の要請に合う形にもっていきたい